

高齢者

R5.3

あんしん 支援センターだより

年を重ねても、住み慣れた地域で安心して
自分らしい暮らしが継続できるように

高齢者あんしん支援センター（出雲市地域包括支援センター）は、高齢者の生活・福祉・介護・保健等あらゆる相談に対応する総合相談窓口です。地域の皆さんや関係機関の皆さんと連携を図りながら、高齢者の暮らしを支える取り組みをしています。



出雲市地域ケア個別会議 下半期開催状況

出雲市では H29年より「地域ケア個別会議」を月1回開催。高齢者の自立支援・QOL 向上に向け、医療・介護の専門職を中心とした多職種連携による事例検討が行われてきました。

今年度は少しかたちを変えて、より地域の実情に応じた事例検討や地域課題の把握ができるよう、地域ごとに開催をしてきました。10月号に引き続き下半期の開催状況をご紹介します。

テーマ 認知症高齢者をどう支えるか

- ①認知症で徘徊の心配ある母と、仕事で忙しい息子との2人暮らしの事例
 - ②認知症の妻を介護していた夫が体調を崩し、十分な介護ができなくなってきた事例
- ➡ **みえてきた地域課題（例）**
- ・男性介護者は特に抱え込む傾向がある。気軽に相談できたり気持ちを吐き出せるような支援が必要
 - ・徘徊の心配のある方を地域でどう見守り支えていくか

斐川地域
10/18

テーマ 1人暮らし高齢者の 在宅生活をどう支えるか

- ①親族の支援が得られない、80代男性の事例
- ②若い頃から障がいがあり、福祉的就労を継続しながら暮らしている70代男性の事例

➡ **みえてきた地域課題（例）**

- ・身寄りが無いとサービス利用契約や入退院等の対応に支障が生じる。ケアマネの負担が大きい。
- ・歯科・口腔ケアに関する意識が低い方が多い。歯科が近くに無いと受診のハードルが高い
- ・河南地域で利用できるサービスや事業所が限られている

河南地域
11/15

テーマ 1人暮らし高齢者の 在宅生活をどう支えるか

- ①難病あり、在宅サービスを利用しながら暮らしている70代男性の事例
 - ②身寄りがなく、経済的な問題も抱える80代女性の事例
- ➡ **みえてきた地域課題（例）**
- ・独居→食事、栄養が不十分になりがち。食事量や内容の把握が難しい
 - ・身寄りが無い等親族の支援が得られない場合の緊急時対応。CMがどこまですべきか困ることがある
 - ・外出や人との関わりが減少→認知機能、運動機能の低下へつながる

出雲地域
12/20

1年間の事例検討を通してたくさんの課題がみえてきました。その地域特有の課題もあれば、どの地域にも共通する課題もあります。

こうした課題が1つでも解決へとつながっていくよう今後も取り組みを進めていきます。

R5年度
の予定

「自立支援と重度化防止」
をテーマに下記の日程と会場
での開催を予定しています。

- 6月20日（火）出雲市役所本庁
- 7月18日（火）荒木コミュニティセンター
- 8月22日（火）国富コミュニティセンター
- 10月17日（火）湖陵コミュニティセンター
- 11月21日（火）出西コミュニティセンター
- 12月19日（火）出雲市役所本庁

【時間はいずれも 14:00～16:30】